

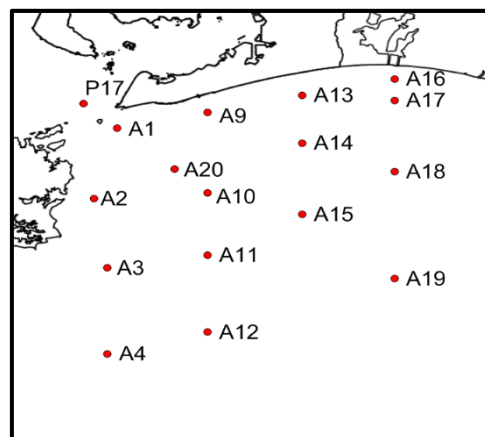
海況情報【渥美外海観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

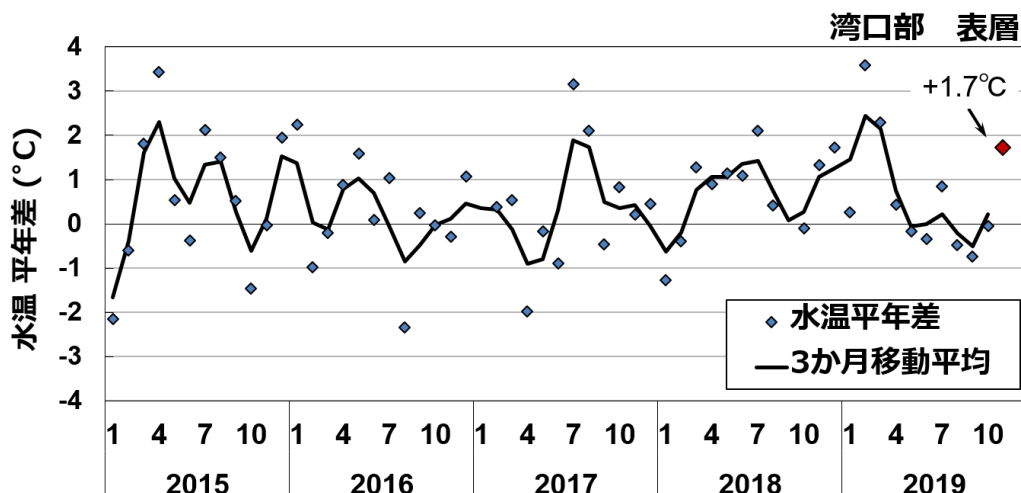
令和元年 11 月 15 日

【水温の変動】

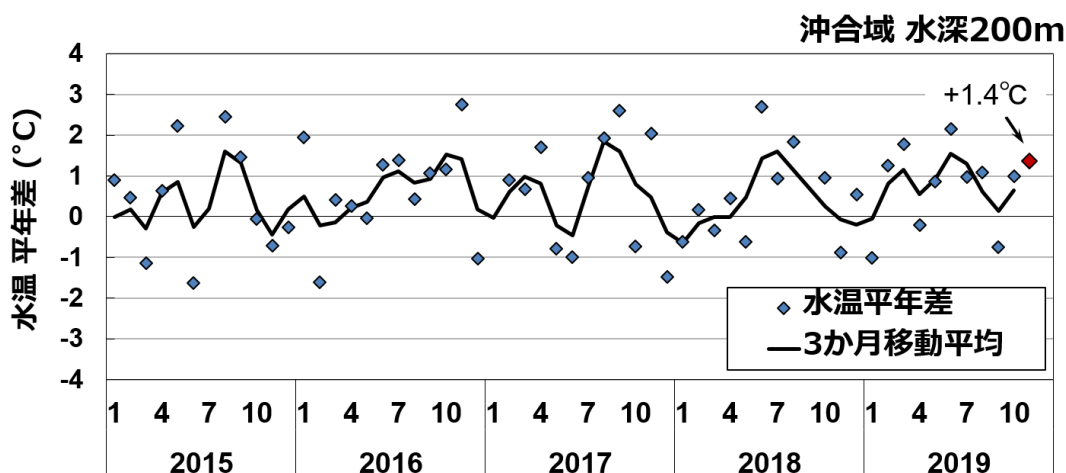
11月13、14日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部の表層水温は20.6℃と平年より高め、沖合域の水深200m水温は13.5℃と平年よりやや高めでした。黒潮から渥美半島沿岸に暖水が流入しているため、平年より高めとなっています。



渥美外海湾口部表層(測点 A1)における水温平年差の変動



渥美外海沖合域水深 200m(測点 A11 と A19 の平均)における水温平年差の変動



【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、海面で 20.6~23.6℃、水深 100m で 17.6~20.1℃、200m で 12.5~13.6℃となっていました。水温の水平分布図をみると、海面は沿岸域より沖合域のほうが高くなっており、水深 100m は沖合域より沿岸域がやや高めとなっています。水温と塩分の鉛直断面図をみると、A10~A19 の海面~水深 50m 付近まで、暖かい等温・等塩分水が広がり、鉛直方向に混合しています。その下には躍層が形成され、クロロフィル a 濃度が低くなっています。

渥美外海における水温の水平分布図と水温、塩分、密度の鉛直断面図

